

堺さん出演のTVCMシリーズ『マイホームマン』の第8弾が完成！
戦い続けてきた家内守に代わり、妻・安子が巨大化
駅近マイホームが家族の距離も近くする！の思いと共に“かいじゅう”に挑む
新TVCM『三者面談篇』(30秒、15秒)を2026年4月9日(木)から放送開始

株式会社オープンハウスグループ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福岡良介、以下「当社」)は、堺雅人さんを起用したTVCMシリーズ『マイホームマン』の第8弾「三者面談篇」(30秒、15秒、以下「本CM」)を、2026年4月9日(木)より放送開始いたします。『マイホームマン』シリーズのサイトにて、CM本編の他、CM撮影の様子を収録したメイキング映像等も公開いたします。



堺さん演じるサラリーマン“家内守”(やないまもる)が、夢のマイホームを守るため、突然街に現れた“かいじゅう”(怪獣)とバッジを使って巨大化し戦うTVCMシリーズ『マイホームマン』。

第8弾となる本CMでは、家内守の妻である“家内安子”(やないやすこ)のマイホームへの思いが露わになります。娘・ちかの進路にかかわる大事な三者面談の当日。放課後の教室で待つ担任教師の前に現れたのは、家内守とちかの二人だけ。「お母様は？」と尋ねる担任へ、「共働きというか...、共守りというか...」と、言葉を濁す守とちか。窓の外へ目を向けると、街に現れた“かいじゅう”に、巨大化して立ち向かう妻・安子の姿が。「帰ってください！」と、勇猛果敢に“かいじゅう”の前に出て進路を塞ぎ、駅近の戸建マイホームへは一歩たりとも近づかせないという構えの安子は、自分が、そして家族が大切にしているマイホームへの熱い思いをぶつけます。その様子を「家族の協力あっての家ですから...」と、教室の中から感慨深そうに見まもる守とちか、そして担任教師...。それでも一歩踏み出そうとする“かいじゅう”に対し、妻・安子から放たれる渾身の「コノヤロー！！」は必見です。

また、前作に引き続き、娘・ちかの担任教師(アッキー先生)役を演じるのは、お笑いトリオ「ロバート」の秋山竜次さん。本CMでは秋山さんの顔がアップになるシーンが多く、撮影中は監督から出される細かな指示に従い、1シーンごとに、様々な表情を次々と披露してくれた秋山さん。その豊かな表現力に、堺さんも「(監督からのリクエストに応える表情の変化を)何時間でもできるんじゃないですか？グラデーションを付けながら...」と感心しきりでした。そんな秋山さんの心の機微も現れ出る絶妙な表情にもご注目ください。



新TVCM「三者面談篇」ストーリー

娘・家内ちかの進路にかかわる大事な三者面談の当日。放課後の教室で待つ担任のアッキー先生の元へやってきたのは父親の守とちかの二人だけ。「あの...、今日はお母様は？」と尋ねるアッキー先生に「共働きというか...、共守りというか...」と、濁します。耳慣れない言葉に「共守り...」と口にしてみるアッキー先生。その時、激しい鳴き声と共に街に“かいじゅう”が出現！すると、すぐさま巨大化した妻・安子が大根と布団叩きを手に猛スピードで駆けつけます。「帰ってください！あなたに駅近の戸建ての家の良さなんてわからないですよ」と、鋭い眼差しで“かいじゅう”を睨みつける安子。「家族揃って通勤、通学したり、買い物に行ったり。駅が近くなっただけで、家族の距離も近づいたんです」と、“かいじゅう”を相手にその熱い思いをぶつけます。教室では同じ思いで見つめる守と、頼もしそうに微笑むちか。一方、安子は「私たちの駅近の家、これ以上は一步も踏ませません！」と、気迫で“かいじゅう”を圧倒します。その様子を見ながら「家族の協力あっての家ですから...」と感慨深そうに囁く守に、アッキー先生も「勉強になります」と応じます。それでもなお、一步踏み出そうとする“かいじゅう”に、安子はついに「コノヤロー！！」と、果敢に立ち向かうのでした。



撮影エピソード

●家内親子とアッキー先生、初の掛け合いシーン

本CMでは、堺さん、秋山さん、家内ちかを演じる藤本唯千夏さんの3人による、初めての掛け合いシーンの撮影が行われました。本当の家族のように仲睦まじく会話をする堺さんと藤本さんの前には、お二人の会話を盛り上げる秋山さんの姿が。今回の撮影で秋山さんと初対面した藤本さんは、「秋山さんとお話もできて、撮影の間でもクスッと笑ってしまうような楽しい撮影となりました」と、嬉しそうに撮影を振り返りました。また、秋山さんが監督からのリクエストに応じ、様々な表情を次々と披露する場面では、「何時間でもできるんじゃないですか？グラデーション付けながら...」と感心しきりの堺さん。和気あいあいとした3人の様子が、撮影現場を終始穏やかで温かい空気感で包み込んでいました。

●安子が初の巨大化！堺さんも思わずひと言。さらに“技術の先生最強説”が誕生

シリーズ第8弾となる今回は、家内安子が初めて巨大化し、“かいじゅう”に立ち向かうという新展開が描かれます。安子を演じる奥貫薫さんは、「ついに私が大きくなって...！大根と布団叩きで頑張ってきます！」と気合十分で撮影に臨みました。一方、これまで素手で“かいじゅう”と戦ってきた堺さん。「大根と布団叩きがあったら、だいぶ違ってきますよね」と、安子の“武器あり巨大化”に思わず本音が飛び出す場面もありました。さらに撮影後には、堺さんから秋山さんへ「アッキー先生は何の(科目の)先生なんですか？」と素朴な疑問が。回答に悩む秋山さんに代わり、藤本さんが「技術の先生」と回答すると、予想外の回答に現場は一気に笑いに包まれました。これを受けて堺さんが「技術の先生だったら、相当強いですよ」と話すと、秋山さんも「技術の先生が一番強いかも」と続き、思わぬ“最強説”に盛り上がる皆さんでした。

●新生活のポイントは“便利地、好立地”！

春から始まる新生活に向け、自炊に励んでいるという藤本さん。スーパーで買い物をする際、食品の相場が分からず苦戦していると明かしてくれました。すると、撮影終了後に堺さん、秋山さん、奥貫さんがアドバイスすることに。奥貫さんは「お家の近くのスーパーをいくつか回ってみる。そうすると大体(相場が)わかってくるし、ひとつのスーパーで済ませようと思わないで、いくつかお気に入りを見つけると楽しくなりますよ」と的確にコメント。堺さんも奥貫さんのアドバイスに共感したようで、「街巡りも含めて、楽しいですよ」と続き、(自宅周辺に複数のスーパーがある場所という意味で)「便利地、好立地が重要だね」とアドバイスを送りました。続く秋山さんは「この街いいな、ってなる駅が必ずあるはずだから、好きな街の便利地、好立地を選ぶのがいいんじゃないかな」と、役柄の通り、まるで教え子を見守る担任かのように答えてくれました。

新TVCM「三者面談篇」(30秒)

※CMカット画像の無断転載は禁止です。



アッキー先生)
進路についてですが…



家内安子)
あなたに駅近の戸建ての
家の良さなんて、



アッキー先生)
あの…今日お母様は？



家内安子)
わからないですよ。



家内守)
共働きというか…



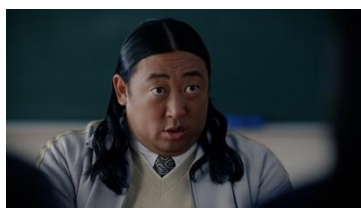
家内安子)
家族揃って通勤、通学したり、
買い物に行ったり。



家内ちか)
共守り、というか。



家内安子)
駅が近くなっただけで、家族の
距離も近づいたんです。



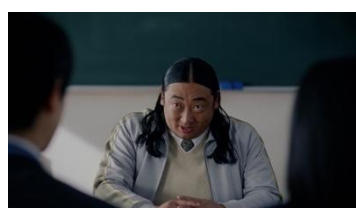
アッキー先生)
共守り？



家内安子)
私たちの駅近の家、これ以上
は一步も踏ませません！



“かいじゅう”の鳴き声



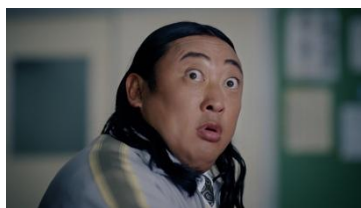
家内守)
家族の協力あつての
家ですから。



地面を擦る音



アッキー先生)
勉強になります。



NA)
家が、家族を強くする。



家内安子)
帰ってください。





“かいじゅう”の足音



家内安子)
コノヤロー！！



NA)
オープンハウス

新TVCM「三者面談篇」(15秒)

※CMカット画像の無断転載は禁止です。



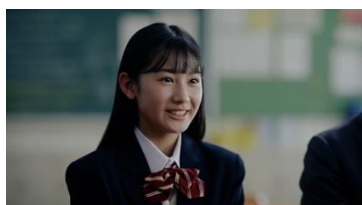
アッキー先生)
あの、



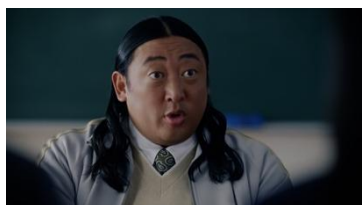
アッキー先生)
今日お母様は…?



家内守)
共働きというか…



家内ちか)
共守り、というか。



アッキー先生)
共守り?



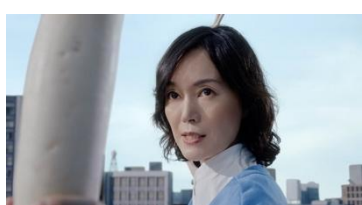
地面を擦る音



家内安子)
帰ってください。



家内安子)
私たちの駅近の家、



家内安子)
一步も踏ませません。



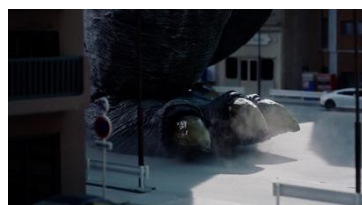
家内守)
家族の協力あつての
家ですから。



NA)
家が、家族を強くする



家が、家族を強くする



“かいじゅう”の足音



家内安子)
コノヤロー！！



NA)
オープンハウス

TVCM概要

TVCMタイプ	:	「三者面談篇」(30秒、15秒)
放送開始	:	2026年4月9日(木)
放送エリア	:	関東地区、関西地区、中京地区、福岡県
出演者	:	家内守／堺雅人 アッキー先生／秋山竜次(ロバート) かいじゅう／怪獣 家内安子／奥貫薫 家内ちか／藤本唯千夏

《スタッフリスト》

【Agency】

Creative Director／Planner	:	HAKUHODO	吉兼啓介
Creative Director／Copy Writer	:	Tang	尾形真理子
Art Director	:	HAKUHODO	川辺圭

【Staff】

Producer	:	Headlight	麻生峻司
Production Manager	:	Headlight	桑田恭行
Director	:	The Directors Guild	小島淳平
Camera	:	HARVEST	岡村良憲
Light	:	Freelance	高倉進
Art Designer	:	STARBOY	三ツ泉貴幸
Miniature set	:	Marbling	木場太郎
Stylist(堺雅人)	:	Diamond snap	高橋毅
Hair Make(堺雅人)	:	maroon brand	稲垣亮弐
Stylist(秋山竜次)	:	Freelance	古澤愛
Hair Make(秋山竜次)	:	Freelance	伊藤有香
Stylist(奥貫薫)	:	AURA	TATSU
Hair Make(奥貫薫)	:	VANESSA+embrasse	大橋 覚
Stylist(藤本唯千夏)	:	AURA	TATSU
造形	:	自由廊	小松義夫
Casting	:	MC One	増田恵子
Casting	:	RAPALLO	元川益暢
Offline	:	Freelance	小暮好成
Online	:	Freelance	泉陽子
MA	:	Freelance	小松徹
SE	:	haon	田中宏峰
Music	:	愛印	山田勝也
Graphic Photographer	:	M+W	正田真弘
Retouch	:	Vlta	佐藤加奈子

堺雅人(さかい まさと) プロフィール

1973年10月14日生まれ、宮崎県出身。O型。1992年に早稲田大学演劇研究会を母体にした劇団『東京オレンジ』の旗揚げに参加し、看板俳優として活躍。08年、NHK大河ドラマ『篤姫』で徳川家定役を演じ、人気を博す。同年、映画『アフタースクール』で『第51回ブルーリボン賞』助演男優賞を受賞。以降、映画『南極料理人』(09年)、ドラマ『ジョーカー 許されざる捜査官』(10年)、映画『武士の家計簿』(10年)、ドラマ『リーガル・ハイ』シリーズ(12年～14年)、映画『鍵泥棒のメソッド』(12年)、ドラマ『大奥 有功・家光篇』(12年)、映画『大奥 右衛門左・綱吉篇』(12年)、ドラマ『半沢直樹』シリーズ(13年、20年)、ドラマ『Dr.倫太郎』(15年)などで主演を務める。16年、NHK大河ドラマ『真田丸』で主人公の真田信繁を演じる。18年、映画『プーと大人になった僕』のクリストファー・ロビン役で実写映画の吹替声優に初挑戦。23年、ドラマ『VIVANT』が話題を集める。

秋山竜次(あきやま りゅうじ) プロフィール

1978年生まれ。福岡県出身。吉本興業所属。

1998年 山本博、馬場裕之と共にお笑いトリオ「ロバート」を結成し、2011年には「キングオブコント」(TBS系)で優勝を果たした。

梅宮辰夫になりきる“体モノマネ”を得意とする。バラエティ番組、ドラマ、映画、TVCMなどに多数出演し、東京2020オリンピックでは聖火ランナーを務めるなど幅広く活躍。

2021年にはNetflixオリジナルシリーズ「クリエイターズ・ファイル GOLD」が全世界に配信された他、2022年には「クリエイターズ・ファイル」の総クリエイター数が100に達したことを記念した、全国ライブツアーを開催した。

< 企業概要 >

商号 株式会社オープンハウスグループ

本社所在地 〒100-7020 東京都千代田区丸の内 2-7-2 JPタワー20階(総合受付)・21階

創業 1997年 9月

代表者 代表取締役社長 福岡良介

資本金 202億3,549万円

従業員数(連結)6,620名(2025年9月末時点)

株式会社オープンハウスグループに関するお問い合わせ

株式会社オープンハウスグループ 広報 和泉

TEL:03-6213-0783 MAIL:pr@openhouse-group.com